

[映画]

ダブルワーク  
人を洗う、一週間の二重生活

# うおっしゅ



本当の私を覚えていてくれたのは、

認知症のおばあちゃんだった――。



中尾有伽 研ナオコ

中川ゆかり 西堀文 嶋佐和也  
(ニューヨーク)  
高木直子 赤間麻里子 磯西真喜

監督/脚本 岡崎育之介

企画:岡崎育之介 音楽:永太一郎  
共同プロデューサー:神原健太郎 ムラタマリエ  
ラインプロデューサー:赤間俊秀 監督補:佃直樹  
助監督/美術:中村光寿 撮影:江成隼 照明:西野正浩  
録音:岩崎敢志 庄野廉太郎 スタイリスト:川邊舞  
ヘアメイク:幸田啓 カラリスト:井上海 編集:岡崎育之介  
制作プロダクション:役式 ©役式  
配給:NAKACHIKA PICTURES

W主演

若手新星俳優 /

芸能生活55周年 /

# 中尾有伽 × 研ナオコ

ソープ嬢とおばあちゃんの介護。  
Wワークで<祖母との暮らし>を始めます。

人を"洗い"、そして人に"忘れられる"。  
大切な人は、いつまであなたを覚えていられるでしょうか。

ソープ店で働く主人公・加那。  
ある日、母から電話が。

「一週間だけ、おばあちゃんの介護をしてくれない？」

仕事のことを隠していた加那は、ソープ嬢ということと秘密に  
翌日から祖母宅⇄ソープ店を行き来して

“人の身体”を洗い続ける **二重生活** をすることになる。

ダブルワーク

認知症が進み、名前すら覚えていない祖母・紀江に対し、  
孫・加那は慣れない介護に奮闘する。

そして、会うたびに**“初対面”**を繰り返す毎日。

「どうせ忘れる」相手・祖母に対し加那は、祖母との暮らしの中で、

**本当の事を素直に打ち明けられる自分**に気付く。

そして祖母の知らなかった、これまでの人生と孤独が垣間見えてきて…。

これは血の繋がった二人が**“初対面”**を繰り返しながらも、

**かけがえのない時間を過ごしていく家族の物語。**



2025年

**5/2** (金)

新宿ピカデリー/シネスイッチ銀座

ほか全国公開!

公式HP & SNS

